

長崎市立西泊中学校 学校教育目標

夢を抱き、信頼し、笑顔のあふれる学校



年度初めにあたり、本校の校訓や学校教育目標、そして今年度、本校がどのような方針で学校教育を行っていくかについて、先生方と確認しました。この学校だよりの場をかりて、保護者のみなさまともぜひ共有させていただきたいと思います。

1 教育活動の指針は校訓、到達すべきは教育目標

(1) 「感動」から「夢」へ

「感動」は心の原動力です。授業や行事で本物に触れ、心が揺さぶられる経験を重ねることで、生徒たちは「もっと知りたい」「あんな風になりたい」という「夢」を抱くようになります。

(2) 「共生」から「信頼」へ

「共生」は単に一緒にいるだけでなく、互いの違いを認め、対話し、理解しあうことです。ぶつかり合いながらも共に助け合う経験を通じて、初めてお互いへの深い「信頼」が生まれます。

(3) 「創造」から「笑顔」へ

「創造」は、苦労して何かを成し遂げるプロセスを含みます。自分の手で何かを作り出したとき、あるいは困難を自分たちの力で解決したときの喜びは、最高の「笑顔」につながります。

2 令和8年度スローガン「STAR 西泊！」をより進化させます！

「Smile Tough Active Respect 西泊！ Ver2 ～つなげよう 星座のように～」

本校では、昨年度から「STAR 西泊！」をスローガンに取り組んでいます。「STAR」とは、

S：Smile（笑顔をつかち合う）

自分の笑顔が、誰かの安心感につながります。笑顔のあふれる学校の第一歩は、自分からの挨拶と笑顔です。

T：Tough（タフに挑み続ける）

夢を叶える道のりには壁もあります。失敗を恐れず、しなやかに立ち上がる心身を育みます。

A：Active（自ら考え、動く）

「誰かがやってくれる」のを待つのではなく、「今、自分にできること」を見つけ、主体的に行動する力を伸ばします。

R：Respect（信頼を形にする）

自分と相手の違いを認め、大切にすること。そうすることで、お互いをより高めあい、確かな「信頼」の絆を築きます。

この4つの英単語の頭文字をとると「STAR」となり、昨年度は、生徒一人一人が星のように輝いてほしいという願いを込めました。

そして、今年度は、星を線で結ぶと星座になるように、西泊中の生徒一人一人が輝きながら手を取り合い、認め合える集団になってほしい、そういう仲間づくりをとおして、学級や学年、そしてこの西泊中全体の輝きがまじってほしいという願いを込めました。

また、今年度、重点的に取り組むこととして、

- 1 基礎・基本の学力の定着と確かな学力の向上
- 2 心身ともに健やかでたくましく、互いを認め合える人間関係の構築

この2つを柱に掲げています。くわしい内容については、本校ホームページに掲載しておりますので、ご覧いただくと幸いです。

さすが3年生！

本校では、集会の際の準備を3年生が行います。

先週行った生徒集会の際も、3年生がステージから階段を降ろしたり、ピアノの準備を行ったりと、率先して動いてくれました。

始業式の際に、3年生には最高学年として「背中で語る存在」になってほしいと話しましたが、まさに背中で語る3年生！さすがです。

